

2012 年度事業計画

事業NO. 1 「通信教育事業」

担当理事：赤松憲樹理事長

名 称：「社会人のための音楽通信教育」

1948 年（昭和 23 年）東京音楽学校同窓会が母体となり、文部科学省認定音楽分野唯一の「社会人のための音楽通信教育」を実施してから 50 年に及び実施しており、今後も継続して民間音楽教育の普及・向上の推進を図る。また時代に応じ、テキストと併用してのネット配信を計画する。

事業NO. 2 「ホール・マネジメント人材養成事業」

担当理事：善積俊夫（社団法人日本クラシック音楽事業協会常務理事）

名 称：「ホール・マネジメント人材養成」

わが国の音楽文化活動の活性化を目指す時、現在全国 40 数校の大学・専門学校での音楽マネジメント学科が存立しており、世界的にも音楽文化活動の調査・研究の対象として重要視されている。そこで音楽分野の今後の発展を期するため、音楽文化コーディネーターの養成の一環として 2012 年度から 3 年計画での「ホール・マネジメント人材養成」をテーマとし、システム・テキスト作成の運営委員会により事業化を目指し、人材養成を行う。

1) 実戦的なホール・マネジメントのテキスト作成の共同制作を行い、活用普及の広がりを目指す。

初版：2000部発刊予定 定価：2000円（予定）

共同する団体：日本音楽芸術アート・マネジメント学会、社団法人日本クラシック音楽事業協会、昭和音楽大学、ヤマハミュージックメディア

2) テキスト等を活用して関係団体、機関と協力して研修会や現場研修を行い、音楽文化の向上と音楽事業の発展に寄与することを目指してホール・マネジメント事業を行う。

事業NO. 3 「日本管打楽器コンクール事業」

担当理事：石渡悠史（日本サクソフォン協会会長）

名 称：「2012 第 29 回日本管打楽器コンクール」

目 的：このコンクールは、公益財団法人日本音楽教育文化振興会が主催する事業の一つで、生涯学習を通じての個人並びに社会に役立つ視野に立ち、管楽器及び打楽器

の各分野から有能なソリストの発掘、優秀な人材の育成、及びこのジャンルの啓発を目的とする。本年度より、各部門の1位受賞者に、文部科学大臣賞、都知事賞を授与、大賞演奏会に内閣総理大臣賞を授与する。

内 容：実施楽器・フルート部門 ホルン部門 トロンボーン部門 ユーフォニアム部門

○フルート部門 会場：昭和音楽大学（特別協力大学）

第一次予選 2012年8月19日（日）～21日（火）

第二次予選 2012年8月22日（水）

本 選 2012年8月25日（土）

フェスティバル 2012年8月25日（土）

○ホルン部門 会場：東邦音楽大学（特別協力大学）

第一次予選 2012年8月20日（月）・21日（火）

第二次予選 2012年8月23日（木）

本 選 2012年8月25日（土）

フェスティバル 2012年8月25日（土）

○トロンボーン部門 会場：洗足学園音楽大学（特別協力大学）

第一次予選 2012年8月20日（月）～22日（水）

第二次予選 2012年8月23日（木）

本 選 2012年8月25日（土）

フェスティバル 2012年8月25日（土）

○ユーフォニアム部門 会場：国立音楽大学（特別協力大学）

第一次予選 2012年8月22日（水）・23日（木）

第二次予選 2012年8月24日（金）

本 選 2012年8月25日（土）

フェスティバル 2012年8月25日（土）

○表彰式と特別大賞演奏会

日 時 2012年8月30日（木）17：00～

会 場 文京シビック大ホール（東京都文京区春日1-16-21）

指揮・共演 渡邊 一正 / 東京ニューシティ管弦楽団

入 場 料 無料

後 援：内閣府、外務省、文部科学省、アメリカ合衆国大使館、ドイツ連邦

（予定） 共和国大使館、イタリア大使館、中華人民共和国大使館文化部、駐日
韓国大使館 韓国文化院、タイ王国大使館、東京都、文京区、文京区教
育委員会、立川市、立川市教育委員会、川崎市、川崎市教育委員会、
「音楽のまち・かわさき」推進協議会、朝日新聞社、社団法人日本演
奏連盟、一般社団法人日本音楽著作権協会、社団法人全日本吹奏楽連
盟、東京都吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟、社団法人日本オーケス
トラ連盟、社団法人日本クラシック音楽事業協会

協 力：日本フルート協会、日本ホルン協会、日本トロンボーン協会、日本ユーフォニアム・テューバ協会

協賛大学：

(日本) 京都市立芸術大学、愛知県立芸術大学、沖縄県立芸術大学、武蔵野音楽大学、東京音楽大学、桐朋学園大学音楽学部、尚美学園大学、上野学園大学、日本大学芸術学部音楽学科、札幌大谷大学芸術学部音楽学科、名古屋芸術大学、名古屋音楽大学、相愛大学音楽学部、エリザベト音楽大学、くらしき作陽大学、平成音楽大学 (順不同)

(中国) 中央音楽学院、瀋陽音楽学院、陝西師範大学音楽学院、広州音楽学院
予定 南昌大学艺术学院、大連大学音楽学院、中国管楽器学会、香港管楽協会、中国フルート学会、中国ホルン学会

(韓国) ソウル大学校 音楽大学、延世大学校 音楽大学、梨花女子大学校 音楽大学、中央大学校 音楽大学、慶熙大学校 音楽大学、檀国大学校 音楽大学、国民大学校 音楽大学、又石大学校 音楽大学

協賛専門学校・協賛専門校：尚美ミュージックカレッジ専門学校、国立音楽院

協賛企業：株式会社図書出版、東京都民銀行春日町支店、ヤマハ株式会社、野中
予定 貿易株式会社、株式会社グローバル、株式会社ビュッフェ・グループ・ジャパン、株式会社ドルチェ楽器、株式会社セントラル楽器、株式会社プリマ楽器、パール楽器製造株式会社、株式会社フォトライフ、村松楽器販売株式会社、株式会社三響フルート製作所 他 (順不同)

事業NO. 4 「日本管楽合奏コンテスト事業」

担当理事：石田修一（柏市教育委員会学校教育部 指導課 指導主事）

名 称：「2012（第18回）日本管楽合奏コンテスト」

目 的：管打楽器および吹奏楽に関する研究・調査・啓発を行なうとともに音楽文化の向上を図り、学校教育、生涯学習における我国の管打楽器および吹奏楽の充実・発展に寄与することを目的とする。その一環として「日本管楽合奏コンテスト」を開催する。

① 独自のサウンド」を求める。

②管打楽器合奏、アンサンブル、吹奏楽、同属楽器アンサンブル（クワイアー等）、声楽、電子楽器、弦楽器との多様な編成について考える。

③時代様式、演奏様式、個人様式などの追求・研究を行う。

④全国大会においては、視覚的演出表現等の研究を行う。

内 容：実施日・予選審査会

2012年 9月29日（土）・30日（日）（非公開）

全国大会

2012年11月03日(土)・04日(日)・10日(土)・11日(日)

会場：文京シビック大ホール
主催：公益財団法人日本音楽教育文化振興会
共催：公益財団法人文京アカデミー、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会
後援：文部科学省、東京都、文京区教育委員会、社団法人全日本吹奏楽連盟
協賛：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、アサヒカルピスビバレッジ株式会社
(予定) 株式会社こおろぎ社、株式会社鴻池組、株式会社ダク、株式会社ハッスルコピー、
株式会社友ミュージック、株式会社フォトライフ、株式会社ベネッセコーポレー
ション、国立音楽院、尚美ミュージックカレッジ専門学校、ブレーン株式会社、
ヤマハミュージックトレーディング株式会社、ヤマハ株式会社、ローランド株式
会社

事業NO. 5 「日本ジュニア管打楽器コンクール事業」

担当理事：石渡悠史（日本サクソフーン協会会長）

名称：「第15回日本ジュニア管打楽器コンクール」

目的：全国小学校・中学校・高等学校の教育現場における管打楽器教育のあり方と、管
打楽器愛好者の優秀な人材の発掘や育成及び、啓発と普及を目的とする。文部科
学大臣賞授与。

内容：開催部門／小学生コース／中学生コース／高校生コース

実施楽器／フルート・クラリネット・オーボエ・ファゴット・サクソフーン・
トランペット・トロンボーン・ホルン・ユーフォニアム・テューバ・
パーカッション・マリンバ

演奏曲目／予選・本選考会とも規定分数以内の任意の楽曲とする。

演奏時間／小・中学生コース 5分以内。高校生コース 6分以内。

受付開始／2013年1月10日(木)～

予選考会／2013年2月下旬<非公開>

本選考会／2013年3月26日(火) フルート、オーボエ、ユーフォニアム

2013年3月27日(水) サクソフーン、ファゴット、テューバ

2013年3月28日(木) クラリネット、トロンボーン、マリンバ

2013年3月29日(金) パーカッション、トランペット、ホルン

会場／尚美ミュージックカレッジ専門学校(バリオホール)

後援：文部科学省、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、日本木琴協会、

(予定) 社団法人全日本吹奏楽連盟、東京都高等学校吹奏楽連盟、長野県吹奏楽連盟、北
海道留萌地区吹奏楽連盟、福島県吹奏楽連盟、千葉県吹奏楽連盟、栃木県吹奏楽
連盟、北海道旭川地区吹奏楽連盟、熊本県吹奏楽連盟、北海道札幌地区吹奏楽連
盟、岩手県吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟、大阪府吹奏楽連盟、埼玉県吹奏楽

連盟、広島県吹奏楽連盟、茨城県吹奏楽連盟、北海道函館地区吹奏楽連盟、北海道帯広地区吹奏楽連盟、香川県吹奏楽連盟、和歌山県吹奏楽連盟、徳島県吹奏楽連盟、兵庫県吹奏楽連盟、京都府吹奏楽連盟、東京都中学校吹奏楽連盟、奈良県吹奏楽連盟、山梨県吹奏楽連盟、東京都小学校吹奏楽連盟

協 力：日本フルート協会、日本クラリネット協会、日本オーボエ協会、日本ファゴット（バズーン）協会、日本サクソフオーン協会、日本ホルン協会、日本トランペット協会、日本トロンボーン協会、日本ユーフォニアム・テューバ協会、日本打楽器協会

協 賛：ヤマハ株式会社、ブレーン株式会社、株式会社フォトライフ、国立音楽院、
(予定) あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社ドルチェ楽器

事業NO. 6 「全日本市民バンドフェスティバル事業」

担当理事：尾上将己（本財団事務局長）

名 称：「第5回全日本市民バンドフェスティバル」

目 的：全国の音楽バンドの発展と地域における市民音楽バンド活動の一環として、地方音楽文化の普及と啓発に貢献することを目的とし、ここに「全日本市民バンドフェスティバル」を開催し、演奏会・交流会を行う。

内 容：音楽のジャンルは問わない。小編成から、大編成 40 名位まで。演奏曲目は自由とし、演奏時間は20分とする（入退場含む）

バンドの形態としては、小学生バンド、中学校吹奏楽部、高校吹奏楽部、一般バンド、ママさんバンド、シニアバンド、障害者と健常者のバンド、ジャズバンドなど。

日 時：2012年12月2日（日）

会 場：尚美ミュージックカレッジ専門学校（バリオホール）

協 賛：ヤマハ株式会社、ブレーン株式会社、株式会社フォトライフ（予定）

事業NO. 7 「アジア国際交流音楽祭」

担当理事：大石修治（神奈川フィルハーモニー交響楽団専務理事）

名 称：「アジア国際交流音楽祭」（仮称）

共 催：公益財団法人日本音楽教育文化振興会、横浜市

横浜のシンボリック事業として、3つのヨコハマ・アート・フェスティバルが始動。2011年「美術」、2012年「ダンス」、2013年「音楽」をテーマに開催が決定。2013年の開催に向けて横浜市と連携して準備検討を行います。

事業NO. 8 「国際音楽ソフトウェア流通協議会」

(略称：イムスタ International Music Software Trade Association)

担当理事：村井清二 (株式会社エムアイセブンジャパン代表取締役)

名 称：「国際音楽ソフトウェア流通協議会」

(略称：イムスタ International Music Software Trade Association)

目 的：違法コピーは蔓延しています。2008年のIMSTA委員会の設立から市場や消費者にメッセージを届け、継続的な教育啓蒙活動が主たる活動となります。

内 容：①イベントプロモーションをおこなう。

店頭などで、リーフレットの配布などのプロモーションを行う。(特に土、日) 店頭用ポスターなど、各メーカー製品デモンストレーション時に、カタログと一緒にリーフレットの配布。

②委員活動。

継続してソフトウェア開発会社及びソフトウェア輸入代理店、小売店等への参加を呼びかけ。

③広報活動。

媒体各社への無償告知の要請、無償パブリシティの協力要請、ミュージシャンへの取材およびWEBへの掲載。

④フェスティバルの開催

INSTA FESTA

違法コピーの需要を減らすためにエンドユーザーの動向を変えていくことを目的にINSTA FESTAを開催 (入場無料)

日 時：2012年6月16日(土)、17日(日) 10:00~18:00

会 場：文京シビックホール 地下練室フロア

内 容：違法コピーの需要を減らすためのセミナー、会員企業による最新のミュージック・ツールの展示、その他、既製のソフトのテクニック方法など、講演やセミナーを開催。

⑤その他

ヤフーオークション他へのIMSTA委員会としての団体参加、音楽ソフトウェアの私学助成金対象への啓蒙運動。

運営委員会開催予定：

- ・ IMSTA FESTA
- ・ IMSTA FESTAカタログ配布
- ・ IMSTA委員会新規参加会員会社
- ・ 株式会社VESTAX, ProAudio Japan株式会社他
- ・ 告知について 基本は電子メール、WEBを用いたバイラルマーケティング(口コミ)を主体とし、有料媒体は使用しない。
- ・ 冬イベントについて具体案として クラブ市場向けイベントの実施(米国RE

MIX HOTELとの提携) スクール形式セミナーの実施

- ・各種展示会へのタイアップ
- ・楽器フェア
- ・国際放送機器展
- ・シンセフェスタ

事業NO. 9「アーティスト発掘オーディション」

担当理事：佐々木隆一（ナクソス・ジャパン株式会社 代表取締役社長）

名 称：「第1回アーティスト発掘オーディション」

目 的：地域自治と音楽交流の場を確立するため生活の単位であるファミリー「家庭」と地域のコミュニティを生かすためネットとコミュニティ社会の誕生が求められる。そのため全国各地の地方自治体会場、全国音楽大学の会場、音楽業界、楽器業界、ユーストリーム配信、全国38FM局中のネット並びにメディア関連の協力のもと、地域の特性を生かした自由な機構での運営を行い、音楽分野でのトランポリン政策に通ずる何らかの機会を提供し、広く地域自治と文化交流の役割を果たすよう、新事業を展開する次第です。

内 容：開催部門／クラシック部門・ポップス部門

参加資格／年齢不問

2人から10人以内の編成で、ボーカル・管弦打・シンセ・ギター・リコーダー問わない。自由な編成を求める。

演奏時間／8分以内とする。

演奏曲目／予選・本選考会とも規定分数以内の任意の楽曲とする

演奏時間／8分以内

予選考会／2012年7月上旬（録画審査）＜非公開＞（予定）

本選考会／2012年8月11日（土）・12日（日）（予定）

会 場／尚美ミュージックカレッジ専門学校（バリオホール）

※上記No. 9事業は、後変更認定申請を行う予定であり、変更認定がなされた場合、No. 9事業が行われるものとする。